

宮崎県公立高校入試徹底分析【国語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	100点
問題構成	大問4題。文学的文章・説明的文章・資料の読み取り・古典。易しかった昨年度入試に比べると平年並みの難易度に戻ったが、しっかり準備した受験生には取り組み易い問題だったと思われる。 文学的文章。設問は6問。配点30点。出典（『きみの話を聞かせてくれよ』村上雅郁） 説明的文章。設問は6問。配点30点。出典（『ともに生きるための演劇』平田オリザ、『演技と演出のレッスン』鴻上尚史） 資料の読み取りと話し合い。設問は6問。配点20点。作文有り。 古典。設問は6問。配点は20点。出典（和歌：『古今和歌集』、古文：『建礼門院右京大夫集』、漢詩：『唐詩選』）		

	令和6年度(2024)	令和5年度(2023)	令和4年度(2022)	令和3年度(2021)	令和2年度(2020)
問題量(A4で)	7ページ分	7ページ分	7ページ分	7ページ分	7ページ分
小問数	24問	21問	23問	22問	23問
論述問題の数	6問	7問	5問	5問	5問
論述問題配点	29点	29点	28点	29点	非公表
受験者平均点	57.7点	67.0点	51.9点	58.3点	58.8点

※合格者の中から一定数抽出して平均点を算出（宮崎県教育研修センター発表）

【出題の傾向と対策】

- ①心情の変化を説明する問題では、そのきっかけになった出来事についても丁寧な読解が求められる。日頃から、心情と行動・出来事と心情の因果関係を意識して文学的文章に接していく。

R6 大問一

問四 次の の文は、文章中に一線②「やっぱり、がんばらなきゃだめだ」という思いに至るまでの早緑の心情の変化を説明したものである。（ ）に入る内容を、三十字以内で書きなさい。

走る理由がわからなくなり、自分には好きなものや得意なものがないと思っていたところ、黒野の言葉で（ ）と気づき、「やっぱり、がんばらなきゃだめだ」と思った。

- ① 「どんな言葉」がきっかけになったのか、直前の黒野の会話に注目し、各要素を満たすよう解答をつくる力が要求される。

- ②2つの文章に共通して述べられているテーマについて記述する問題。各段落の要旨をまとめる力が求められる。答えの要素となる段落を探して解答を作成し、字数にあわせて具体例からカットしていく。

R6 大問二

問六 IとIIの文章において共通して述べられている、演劇(演技)を見ることでできるようになることについて説明した次の文の（ ）に入る内容を三十字以内で書きなさい。（ ）ができるようになる。

- ②「演技を見ることでできるようになること」について書かれている部分を確認し、30字に収まるように解答を組み立てる。

- ③同じテーマの漢文と古文の併記出題が定着。定番問題だけでなく共通する教訓を読み取る。（今年度は和歌も出題）

R6 大問四

問六 和歌Aと古文Bと漢詩Cをペアで鑑賞したときの対話について、次の問いに答えなさい。

- ③それぞれの文章の要旨を読み取る。共通するテーマを中心に、出題の意図をつかむ必要がある。

和歌Aの作者について調べました。遣唐使として唐に渡った人で、「詩仙」とよばれた李白をはじめとする唐の代表的な詩人たちと交流があったそうですよ。

今から千三百年以上前の日本人に、そんな人がいたんですね。

三つの作品は、どれも（1）が詠まれています。

そうですね。和歌Aと古文Bの和歌とでは、（1）を見て、遠く離れた大切な人や場所を想像して詠みこんでいます。

漢詩Cは、転句と結句で（2）を想像して詠みこんでいますね。作者も秋の夜のものの悲しさを感じているのでしょうか。

④ 資料を正確に読み取り、話の流れを踏まえて意見を作成する。

R6 大問三

問二 〈話し合いの様子〉の[b]には推敲後の見出しの言葉が入る。理穂さんのアドバイスに従って推敲して書きなさい。

壁新聞の構成案

見出し

記事1(報道文)

記事2(コラム)

編集後記

資料

春奈 壁新聞の内容と構成について決めていきましょう。

賢人 「国語」がテーマですから、「言葉」についてまとめるのはどうでしょう。言葉の学びは日常生活ともつながりが深いですね。

涼太 そうですね。この前、近所の人に旅行土産のお菓子を「よろしければ食べてください。」と言って渡したんです。そういうときは尊敬語を使って「よろしければ a」と言った方が良かったと後で気づきました。

理穂 私も上手に敬語を使えないことがあります。言葉についてまとめるなら、このような調査(資料)がありましたよ。

問1にあるように、言葉について社会全般で課題があると思う人がおよそ八十五パーセントもいるんですね。問2の調査では、年齢別の調査(表)も行われています。これらの資料を中心に作成しましょうか。

春奈 そうですね。では中心となる内容が決まったので、まずは見出しを考えましょう。

賢人 たくさんの人が課題意識をもっているの、「言葉の使い方について社会全体で考えよう」としてはどうでしょうか。

理穂 伝えたいメッセージとしてはいいと思います。ただ授業でも学習したように、もう少し印象に残るような表現にしたいです。体言止めと倒置法を使って表現してみてもどうでしょうか。

賢人 なるほど。では「b」はどうでしょうか。

涼太 メッセージがより印象的に伝わっていると思います。

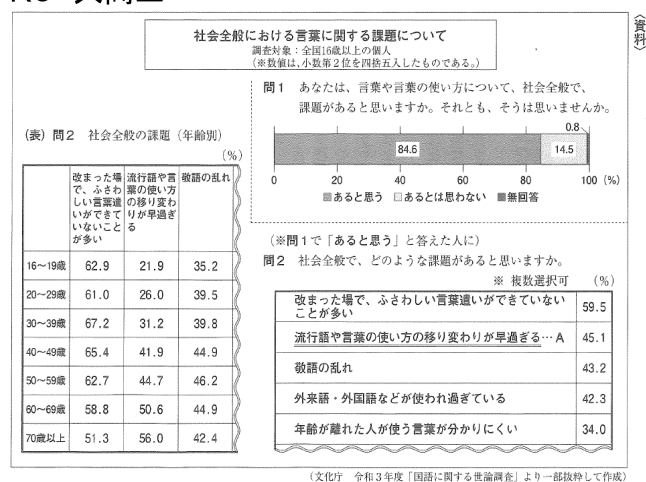
春奈 では、まず記事1に報道文と、資料を載せましょう。記事2にはどのような内容があると思いますか。

理穂 コラムを書くのはどうでしょうか。課題について自分たちの思いや考えを示すことも必要ではないかと思っています。

春奈 確かにそうですね。これで内容と構成が決まりました。みんなで編集後記を書きましょう。どの記事を誰が書く作成に入っていきます。

④ 情報読解の問題。話の流れから推測する力だけでなく、表現技法についての知識も要求される。

R6 大問三



問五 「コラム」を、(資料)を用いて、次の(条件)に従って書きなさい。

条件1 (資料)の「問2」で挙げられた課題のAについて、左の(表)より複数の年代を比較して読み取れることを書きなさい。

条件2 「1」で書いたことに対して、自分の体験や具体例を挙げ、これからあなたが気をつけたことについて書きなさい。(九十字以上百二十字以内)

④書く内容と、それぞれの条件を確認して、しっかりと書き上げる。

⑤書体の特徴を把握し、正しい筆使いを選択する。

R6 大問三

問六 「編集後記」を楷書で書く場合、「折れ」と「曲がり」の両方の筆使いを含んでいるものはどれか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 編 イ 集 ウ 後 エ 記

⑤例年出題されていた「行書体」ではなく、「楷書体」についての出題。(新傾向)

解答

- R6 一 問四 (例) 好きなものや得意なものがほしいのならば、努力を続けられいい
- R6 二 問六 (例) これまで認識していたものを新たなものの見方を得て捉え直すこと
- R6 三 問二 社会全体で考えよう 言葉の使い方
- R6 三 問五 (例) Aは、年代が上がるにつれて、課題だと思ふ人の割合が高くなる。先日、食事中に私がおいしいという意味で「やばい」と言ったら、祖父母にとっても驚かれた。相手と言葉の意味や使い方の認識が違うことを意識しながら、言葉を使うように気をつけたいと思う。
- R6 三 問六 エ
- R6 四 問五 1 月 2 (例) 月を眺めながら物思いにひたっている人々

※解答は県発表の標準解答に拠る